



暑く寝苦しい日々が続いておりますが、皆様、如何お過ごしですか。

只今、衆議院が解散されました。4年ぶりの総選挙です。私にとっては2度目の選挙です。政治家は2期目の選挙が一番厳しいと言われておりますが、今回は、それにも増して日本の将来を左右する特に大事なものです。

国家の主権者である皆様には、正しいご判断のもと必ず投票にご参加下さるようお願いいたします。ご判断のポイントは、以下の三点と考え、私の所感を述べさせていただきます。

第一は、政権選択です。自由と民主主義を政治理念とし、保守本流の自民党、旧社会党や自民党へ入れなかった人や離党組の寄集め政党の民主党、日の丸も君が代も認めない共産党や社民党の間の選択です。

第二は、政権公約（マニフェスト）の実現可能性です。誰でも税を安くする、無料にすると言われれば、嬉しいものです。私も嬉しいです。しかし、財源の裏付けの無い**無責任な民主党**の公約は、いずれ破綻をするか、増税をするしかありません。大企業への増税を訴える共産党や社民党の主張は、大企業の系列会社や関係する町工場などへの影響を全く考えていません。

第三は、未来への責任です。税金の無駄使い、年金の改ざん、官僚の不正、これら山積している課題は、国会のチェック機能が働いていなかった証拠です。与野党問わずに今までの政治家の責任です。未来を担うのは、将来を変えるのは、若手の役割であり、責任です。ご自愛下さい。

平成二十一年七月吉日



●河村官房長官に徹底した無駄を斬るマニフェストを提案

山本ともひろ